

事業所名

児童発達支援・放課後デイサービス ぱれっと

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

1 月

30 日

法人（事業所）理念		子どもたちは「個性」という一人ひとりの色を持っています 私たちは、子どもたちが自分のペースで、自由にのびのびと過ごせるお手伝いをしていきます その子の持っている力を、最大限に発揮できるように、それぞれの専門的知識を持つ支援員が個別にサポートしていきます 子どもたちの笑顔のために、私たちが懸け橋となります		
支援方針		*一人ひとりの「個性」に合わせたぬくもりを感じられる空間を大切にする コミュニケーション能力を育むためのSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の時間を大切にする 体験することによって、達成感や肯定感を持てるような様々な体験や活動を提供する 経験豊かな支援員による確かなサポートを行う *送迎時に保護者方との対面のコミュニケーションを大切にする 日々の出来事やぱれっとでの様子などを毎回しっかりとお伝えする		*一人ひとりの成長と発達に合わせた個別での療育・支援を行う 個に応じた学習支援とサポートを提供する 教員免許（小学・中学・高校・特支）保育士免許を持った支援員達で、 その子に必要な学習支援内容を話し合い決める 日々の絵本の読み聞かせを大切にする
営業時間		午前9時から放課後等デイサービス開始まで 月曜日から金曜日まで 土日祝休業 夏季年末年始休みあり	送迎実施の有無	あり 相談に応じます
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・毎日、検温・視診から、その日の健康状態について把握し、基本的な生活スキルの獲得します ・手洗い、排泄等、身の回りの清潔の大切さを考えていく支援をします ・生活リズム（就寝時間やゲーム時間等を含め）の大切さを保護者の方と一緒に考えていき、基本的な生活習慣の確立を目指します		
	運動・感覚	・コダーイシステムによるわらべうたを通して、運動能力や感覚機能の向上を支援します ・カードやつみきなどの色々な療育を通して、視覚、聴覚、触覚などの感覚機能の向上を支援します。 ・親子の遊びを通して、親子でのスキンシップからのぬくもり感を大切にしています。		
	認知・行動	・一人ひとりの認知能力を高めるために、カードやおもちゃ、道具を使った療育を行い、適切な行動の習得を支援します ・製作、カード、ゲーム等のやり方や順番など、丁寧に伝えていき、数や時間の概念の習得を目指します ・会話を大切にし、人との関わり方、物事の認識を高めていき、こだわりや自分ルールについて認識していきます		
	言語 コミュニケーション	・言葉だけでなく表情や身振りで意思のやりとりが行えるようにし、相手からの意図を理解し、自分の考えを伝えられるようにします ・会話やわらべ歌を大切に、言語能力とコミュニケーション力の向上を支援します ・SSTなどを通して、人との相互作用、人との関わり方を学び、コミュニケーション作りが出来るように支援します ・絵本の読み聞かせを大切にしています ・自由画で表出された子ども達の内面に寄り添い支援します		
	人間関係 社会性	・人間関係をつくる中で信頼関係を構築し、情緒の安定をはかります ・本人が安心して、色々な体験や経験の取り組みが出来るようにします ・個人の環境や発達に配慮し支援を行う中で、成長や発達を促します		
家族支援		保護者方との対面でのコミュニケーションを大切に考えています 日々の出来事やぱれっとでの様子などを毎回しっかりとお伝えしていきます 必要に応じて随時面談を行い、相談を受けます	移行支援	本人の環境や居場所をより良いものにしていくため、移行に向けての切り替えを見据えた情報交換や情報共有を行います 児発から放デイと継続して利用できます
地域支援・地域連携		地域の療育センター、相談事業所、保育園や幼稚園、こども園、他事業所との情報交換と情報共有を行います 社会福祉協議会への参加と交流を行います	職員の質の向上	職員の各種勉強会や研修への参加 児発管等資格取得の支援あり 毎月行われる職員会議での情報共有 ケース会議や個別支援計画の共有 虐待防止・身体拘束・安全対策・感染対策・防災・BCP等の研修や委員会の開催
主な行事等		年間を通して、年齢や個性に合った療育・支援、絵の具での自由画体験、色々な体験や経験、季節行事などの製作活動を行っています 近隣施設（公園や公共施設、図書館等）にも出かけます ホームページ、インスタグラムを通しての情報配信を行っています		